

令和6年4月5日

ロビープリンタを mac OS で使用する(macOS 13 版)

目次

ロビープリンタを mac OS で使用する(macOS 13 版)	1
1. ドライバーのダウンロード	1
2. ドライバソフトウェアのインストール	3
3. プリンタの設定	6
3.1. プリンタを登録する	6
3.2. プリンタにユーザーID 情報を設定する	8
4. ロビープリンタで印刷する	10
5. 便利な使い方	12
5.1. 印刷設定簡易変更機能	12
5.2. ロケーションフリー	12

1. ドライバーのダウンロード

ロビープリンタは、Ricoh 社の IM 430F モノクロームプリンタです。

利用には、このプリンタのドライバーを mac OS にインストールする必要があります。以下、mac OS でロビープリンタを使用する方法について説明します。

※ ここでは、**mac OS 13 Ventura** を用いて説明します。他のバージョンの macOS については、適宜読み替えて設定を進めてください。

まず、メーカーWeb サイトからドライバソフトウェアをダウンロードします。下記の検索ワードや URL を参考に、ドライバソフトウェアをダウンロードしてください。

検索ワード 「Ricoh IM430F ドライバー」

URL http://support.ricoh.com/bbv2/html/dr_ut_d/ipsio/model/ip500sf_im430f/ip500sf_im430f.htm

Safari を起動し、上記 URL にアクセスします。すると、OS 一覧リストがありますので、ここから、「Mac OS」を選択し、該当の OS バージョンのリンクをクリックします。



「PPD インストーラー」へのリンクがあるので、クリックします。

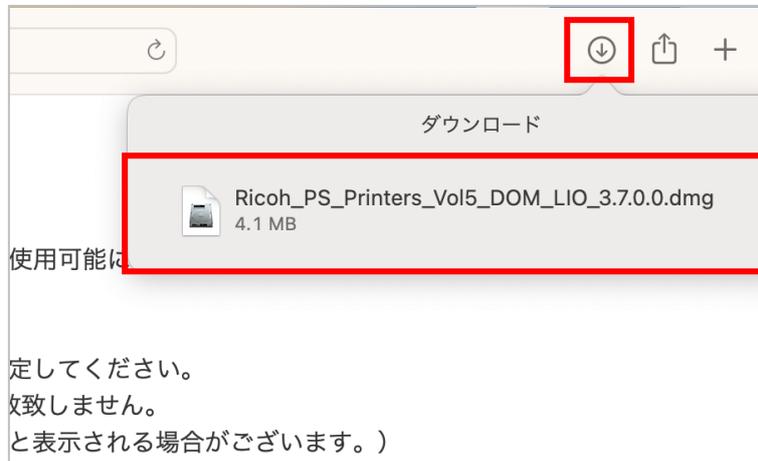


「ダウンロード」をクリックして、ドライバソフトウェアをダウンロードします。

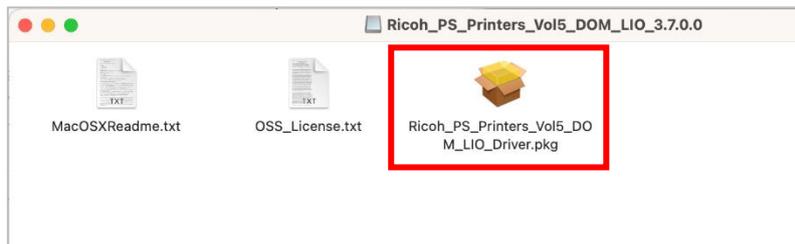


2. ドライバソフトウェアのインストール

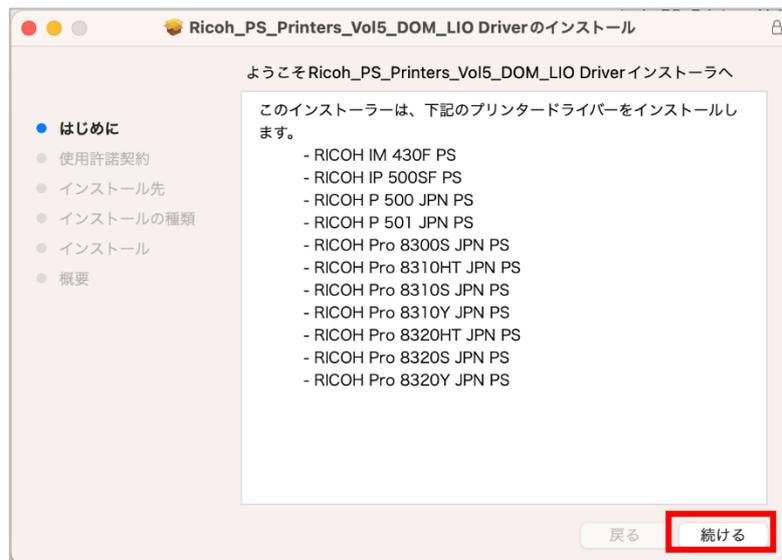
ダウンロードが完了したら, Safari の右上の「ダウンロード」ボタンをクリックすると, ドライバソフトウェアがありますので, ダブルクリックします。



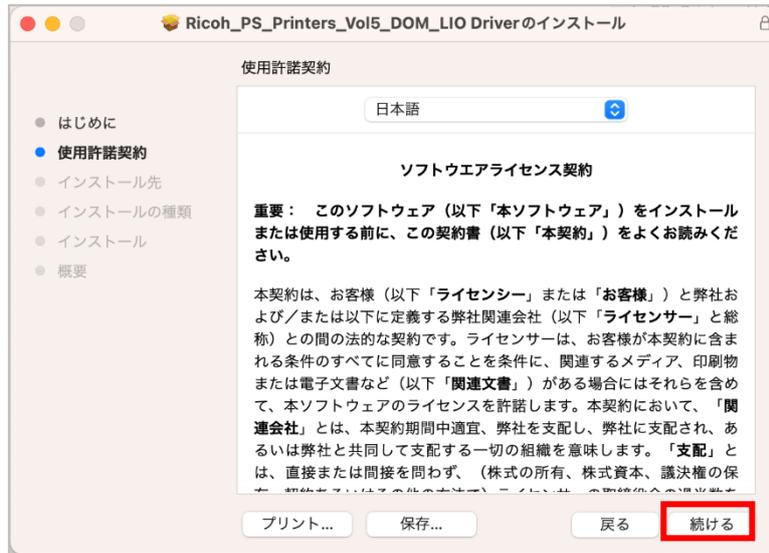
ドライバソフトウェアインストーラーのドライブが開きますので, 拡張子が「.pkg」となっているアイコンをダブルクリックするとドライバソフトウェアのインストールが開始します。



「続ける」をクリック



ソフトウェアライセンス契約をよく読み、「続ける」をクリック



問題がなければ、「同意する」をクリック



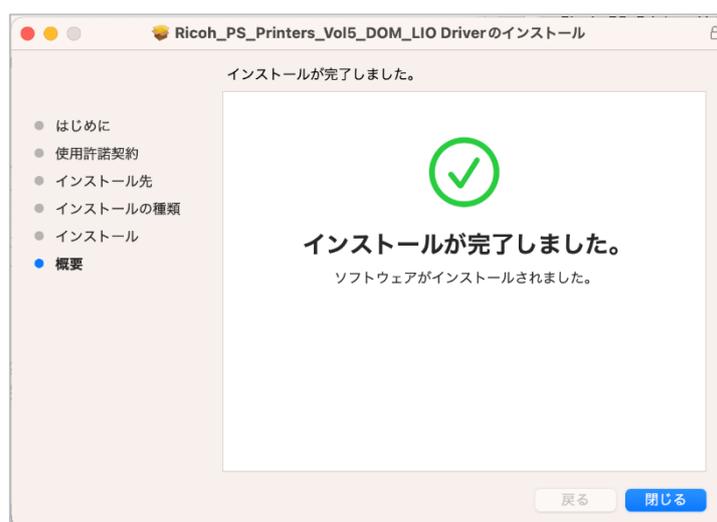
標準インストールに問題がなければ、「インストール」をクリック（インストールには管理者権限が必要です）



パスワードが求められる場合は「パスワードを使用」をクリックし、ご自身のパソコンの管理者権限を持つユーザの情報を入力してください。



「インストールが完了しました。」と表示されたら、ドライバソフトウェアのインストールは完了です。「閉じる」をクリック



「インストーラをゴミ箱に入れますか?」と聞かれますので、不要であれば、「ゴミ箱に入れる」をクリックしてください。



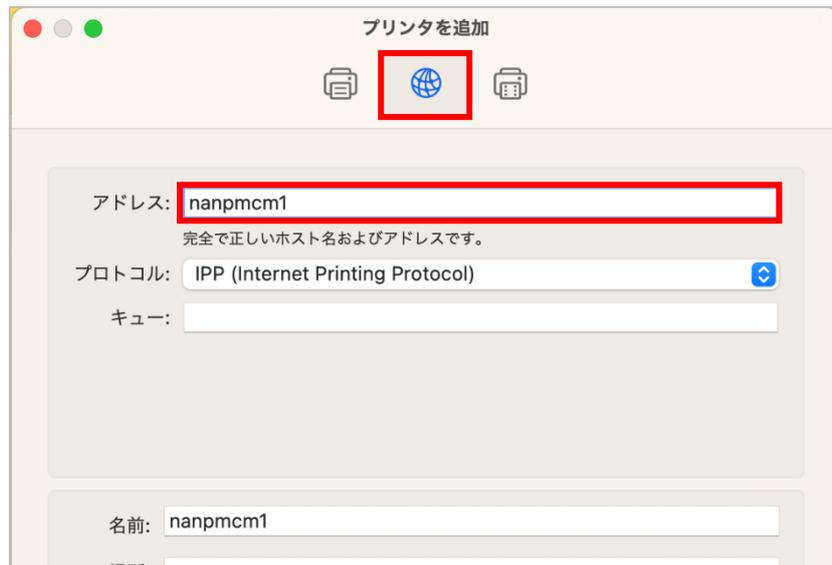
3. プリンタの設定

3.1. プリンタを登録する

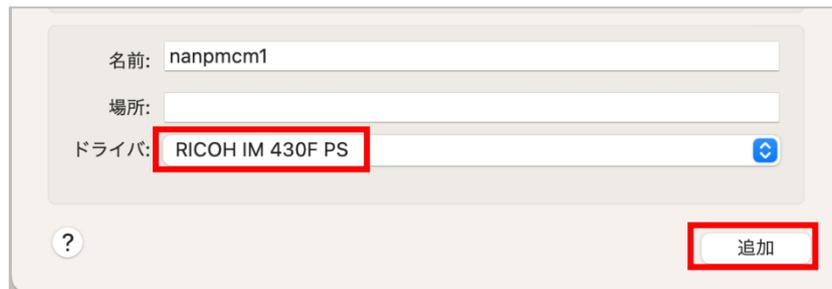
ドライバソフトウェアのインストール後、ロビープリンタをご使用の mac OS に登録します。
「システム環境設定」の「プリンタとスキャナ」からプリンタの追加画面を開きます。



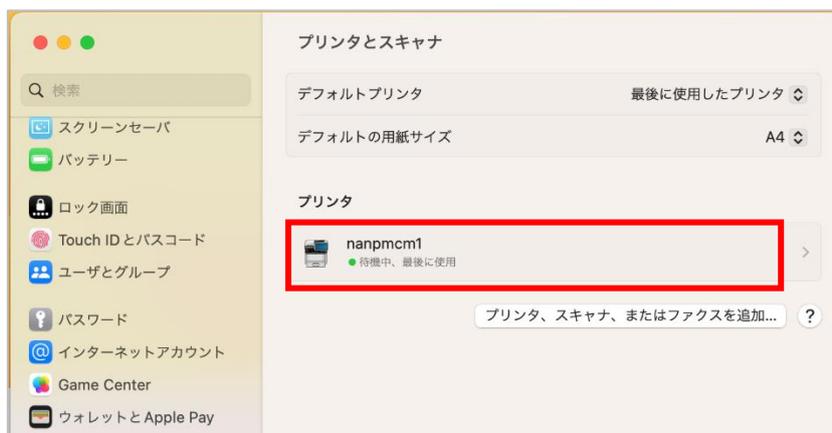
プリンタの追加画面にて、「アドレス」欄にロビープリンタ全面にあるラベルに記載されているロビープリンタのホスト名(ここでは、「nanpmcm1」)を入力します。



しばらくすると「ドライバ」欄に先ほどインストールしたドライバが自動的に入ります。「RICOH IM 430F PS」となっていることを確認し、「追加」ボタンをクリック

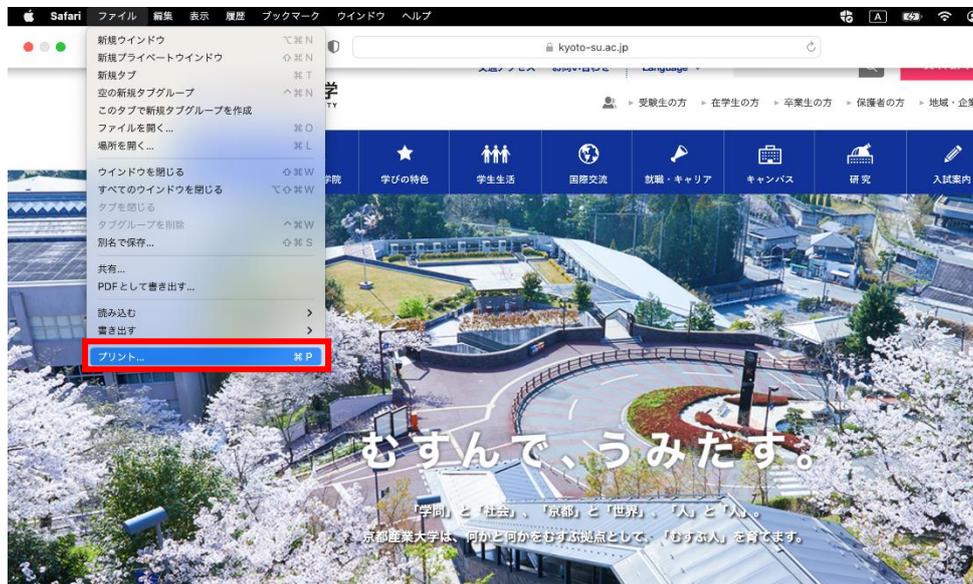


以下の通りプリンタが登録されていれば完了です。続いて、プリンタのユーザー認証設定をします。

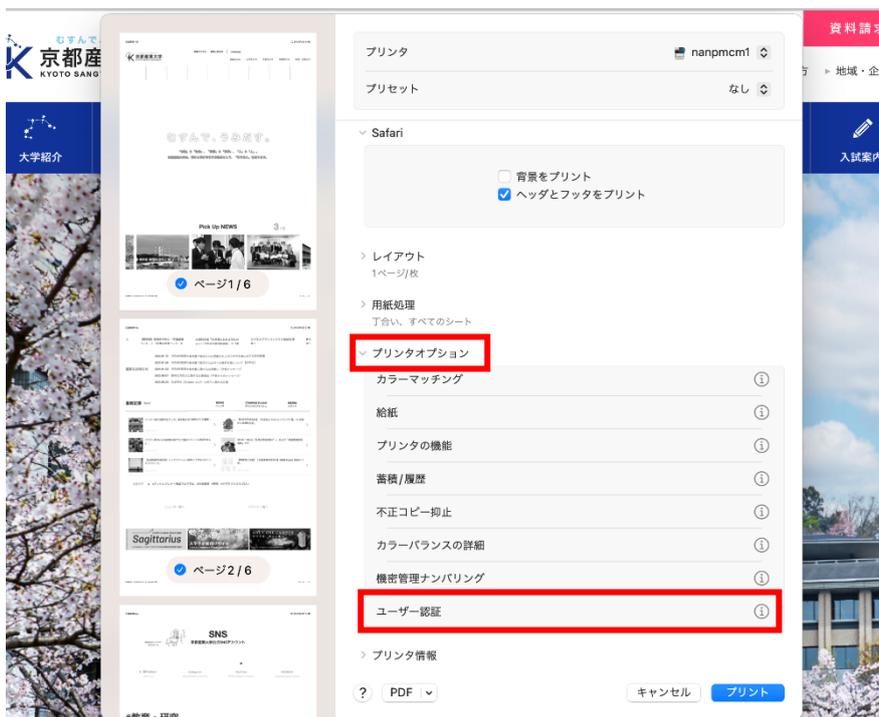


3.2. プリンタにユーザーID 情報を設定する

印刷するドキュメント(例では Web ページ)を開き、プリント画面を表示します。



印刷設定項目の「プリンタオプション」を開き、「ユーザ認証」を選択します。



※ mac OS のバージョンによっては、設定画面のレイアウトが異なる場合があります。また、メーカーサポートが終了したバージョンの中には、「ユーザー認証」項目が表示されないものもあり、その場合、ロビープリンタを使用することはできません。

「ユーザー認証」にチェックを入れ、「ログインユーザー名」欄が「登録済みユーザーID」となっていることを確認し、「ログインユーザー名の入力」欄にご自身のユーザーIDを入力して「OK」ボタンをクリック

※ユーザーIDは、POST や moodle のログイン時に入力するユーザーIDです。ここでは「sandai」とします

The screenshot shows a login interface. At the top, a checkbox labeled 'ユーザー認証' is checked and highlighted with a red box. Below it, the 'ログインユーザー名' dropdown is set to '登録済みユーザーID'. The 'ログインユーザー名の入力' text box contains 'sandai' and is also highlighted with a red box. There are fields for 'ログインパスワード' and 'ログインパスワードの確認用入力'. Below these are fields for 'ドライバー暗号鍵' and its confirmation. At the bottom, there is a '標準に戻す' button, a 'キャンセル' button, and an 'OK' button which is highlighted with a red box.

毎回入力することを省略するため、プリセットとして保存します。「プリセット」欄から、「現在の設定をプリセットとして保存…」をクリック

The screenshot shows a printer settings window for 'nanpmcm1'. A dropdown menu is open over the 'プリセット' section. The menu options are: 'なし', 'デフォルト設定', '最後に使用した設定', 'プリセット', and '現在の設定をプリセットとして保存...'. The '現在の設定をプリセットとして保存...' option is highlighted with a red box. Other settings like 'ページ' (全6ページ) and '両面' (オフ) are visible in the background.

「プリセット名」欄に任意の名称(ここでは、「ロビープリンタ」)を入力し、「対象」が登録するロビープリンタになっていることを確認し「OK」をクリック

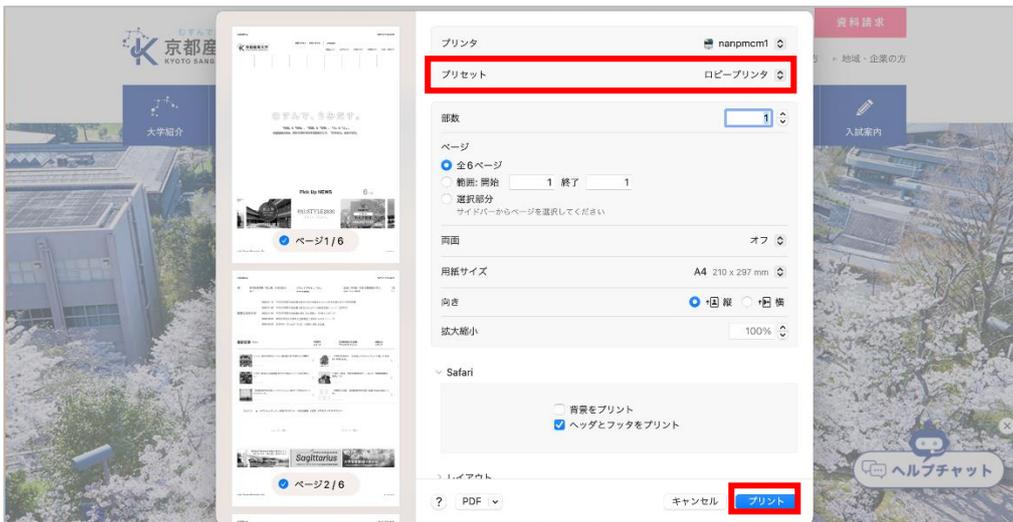
The screenshot shows a dialog box for creating a preset. The 'プリセット名' field contains 'ロビープリンタ'. Under '対象', the radio button for 'nanpmcm1' is selected. Under 'タイプ', the radio button for 'プリントジョブのプリセット' is selected. At the bottom, there are 'キャンセル' and 'OK' buttons, with the 'OK' button highlighted by a red box.

これで他のアプリケーションから印刷する際も、「プリセット」を今登録したものを選択することで、ロビープリンタから印刷が可能です。

4. ロビープリンタで印刷する

任意のソフトウェアで印刷操作をしてください。ここでは、例として Safari で印刷します。

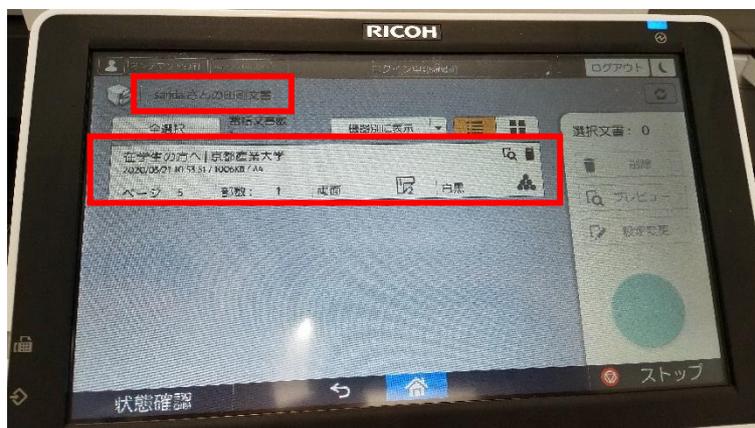
Safari メニュー > 「ファイル」 > 「プリント」をクリックすると、印刷ダイアログが表示されますので、プリセットを先ほど登録したもの(ここでは、「ロビープリンタ」)を選択し、「プリント」をクリック



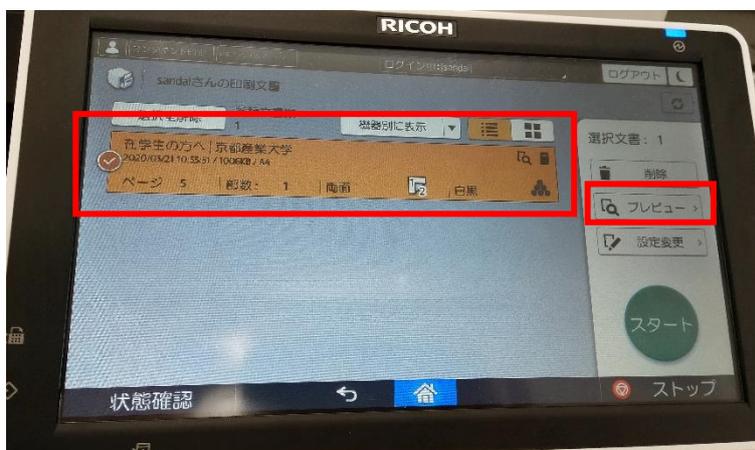
ロビープリンタにて、ご自身の学生証、教職員証を赤枠の箇所にかざしてください。



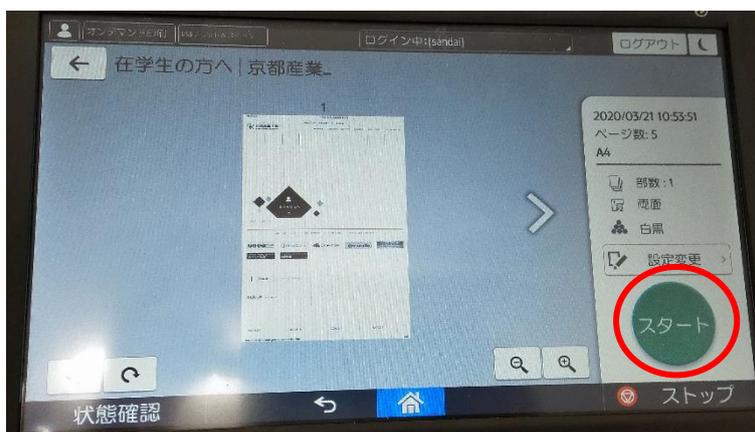
ご自身のユーザーIDを確認し、プリンター手前の手差しトレイに印刷用紙を設置し、先ほど印刷ジョブを送信した文書名で文書が登録されていることを確認してください。



印刷したい文書を選択し、必要があれば、「プレビュー」で印刷イメージを確認します(確認不要であれば「スタート」を押してください)。



「プレビュー」を選択すると、下記のように印刷するイメージ画像が表示されますので、問題なければ、「スタート」を押してください。



右上にある「ログアウト」ボタンを押して、ご自身の個人情報の保護のためや、次の利用者が利用可能な状態にするため、必ずログアウトしてください。



5. 便利な使い方

5.1. 印刷設定簡易変更機能

パソコンから、印刷ジョブを送信後に、印刷枚数やページ集約、両面印刷への変更や、印刷キャンセル(印刷ジョブの削除)などが可能です。

印刷用紙の節約や、資料の急な増加、減少に柔軟に対応することが可能です。お試しください。

5.2. ロケーションフリー

今までの説明では、特定のプリンタ(例では、nanpmcm1)に印刷ジョブを送信し、同じプリンターから印刷していますが、他の場所にあるロビープリンタからも印刷することができます。

「4. ロビープリンタで印刷する」の操作の通り、パソコンから印刷ジョブを nanpmcm1 に対して送信し、他の階、建屋にあるプリンターに学生証や教職員証をかざすと印刷ジョブがありますので、同様に印刷が可能です。

※ ただし、プレビュー機能のみ使用できません。その他、「5.1. 印刷設定簡易変更機能」にある印刷枚数や両面印刷などの変更操作は可能です。

以上